

平成 23 年度図画工作部の活動

実技講習会「石こうタマゴ」

1 23 年度の図画工作部のねらい

○ 造形的な創造活動に働く、感じ取る力を育む図画工作科指導の在り方

2 日時 平成 23 年 8 月 12 日（金）

3 場所 村上市立山辺里小学校

4 講師 村上市立平林中学校長 長谷川 重雄 様

5 実技講習会の内容

① 「学校教育における、感性を働かせる造形的な創造活動」についての講義

② 「石こうタマゴ」を実際に制作

（制作の様子）



絵の具を溶きます。



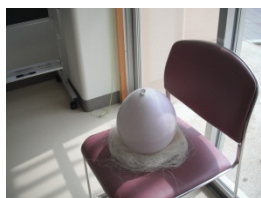
石こうを溶かします。



膨らませた風船に入れます



石こうをクルクル回し触
感で固まり具合を見ます。



完全に固まるまで
待ちます。



固まったら袋の中で、
風船を割ります。



完成です！



カラフルな石こうタマゴが
たくさん完成しました。

〈参加した方の感想〉

- ・「石こうタマゴ」は初めての経験でした。2 時間があっという間でわくわくして行うことができました。
- ・「石こうタマゴ」のアレンジの仕方やおもしろい使い方も教えて欲しい。
- ・子どもたちがいろいろと想像を膨らませて展開できる内容だと思いました。

6 実技講習を終えて

- どう出会わせ、どう想像を膨らませるか、そして、自分なりに創造していくのが楽しみな教材である。ぜひ実践を。
- 図画工作科は教師の実践、実体験が子どもに返る教科である。実技講習会は継続していきたい。